

令和2年度 消費・安全対策交付金（食料安全保障確立対策推進交付金）都道府県等成果及び評価
（令和元年度補正予算繰越分）

都道府県等名：岡山県（特別交付型交付金）

| 目的 | 目標 | 目標値 | | | 事業実施主体ごとの達成度 | | | 交付金相当額 (円) (うち地域提案メニュー) | 事後評価 | |
|------------------------|---------------------------|----------------------------|----------------------------|---------------------------|--------------|----------------------------|-----|-------------------------------|--|---|
| | | 目標値 | 実績 | 達成度 | 事業実施主体 | 目標 | 達成度 | | 評価及び指導方針等 | 第三者の意見 |
| Ⅱ 伝染性疾病・病害虫の発生予防・まん延防止 | 家畜衛生の推進 (特別交付型交付金) | 豚熱(CSF)及びアフリカ豚熱(ASF)のまん延防止 | 豚熱(CSF)及びアフリカ豚熱(ASF)のまん延防止 | 達成 | 岡山県 | 豚熱(CSF)及びアフリカ豚熱(ASF)のまん延防止 | 達成 | 978,000 | <p>令和2年度は、水際対策強化の取組（空港及び海港における靴底消毒）を実施したことで、ASF発生を未然に防ぐことができた。また、野生イノシシ検査を促進したことで、県内野生イノシシのCSF浸潤状況を把握できる体制づくりを進めた。また、野生動物侵入防止対策（養豚農場における防鳥ネット及び防護柵設置）を実施したことで、地域の農場バイオセキュリティレベル（衛生対策）を向上させることができた。</p> <p>令和2年度のCSF発生件数は0件であったが、令和3年3月に兵庫県で野生イノシシのCSF感染が確認され、本県も4月からワクチン接種推奨地域に指定されている状況である。このため、次年度も引き続き、野生イノシシ検査を促進することによりCSFウイルスの侵入状況を監視する。また、野生動物侵入防止のための資材等の設置に取り組むことで、県内全体の衛生対策をさらに強化していきたい。</p> | <p>国の実施する土産物等の検査と連携し、空港・海港（国際貨物船入港）での靴底消毒の徹底により、アフリカ豚熱（ASF）ウイルスの県内侵入の未然防止に資するものと判断する。</p> <p>一方、野生イノシシによる豚熱ウイルスの伝播が問題になる中、隣県の野生イノシシで豚熱が発生し、令和3年3月、岡山県が豚熱ワクチン接種推奨地域に指定されたことから、ワクチン接種と併せ、豚熱・アフリカ豚熱のサーベイランス検査対象を死亡・衰弱イノシシに加え捕獲イノシシを加えたことで、発生の早期発見・きめ細かな防疫対策につながっている。</p> <p>あわせて、養豚農家の野生獣対策フェンスや防鳥ネットに助成することで、農場バイオセキュリティ対策強化につながっており、水際対策・農場対策とサーベイランス体制強化により一貫した防疫対策の充実に努めており評価に値する。</p> |
| | 重要病害虫の特別防除等 (特別交付型交付金) | ツマジロクサヨトウのまん延防止 | ツマジロクサヨトウのまん延防止 | 達成 | おかやま酪農業協同組合 | ツマジロクサヨトウのまん延防止 | 達成 | 2,219,000 | | |
| 総計・総合達成度 | | | | 総合達成度 達成 総合評価 適正 | | | | 13,709,000 | | |